広報委員長会議次第

開催日時　令和８年（2026 年）10 月６日（火）
午後１時 30 分から
開催場所　市役所３階全員協議会室

１　開　　会

２　市長挨拶

３　議　　題
（１）10 月の広報事項
①公共施設へのネーミングライツの公募実施について
（資産マネジメント課）

②展覧会「富野由悠季の原点－小田原から宇宙（そら）へ－」について
（観光課）

（２）市政への要望事項等
①10 月の市政への要望事項等

４　そ の 他
（１）令和８年度広報委員アンケートについて

５　閉　　会

≪ 資料データを市ホームページで公開しています ≫
「トップページ」⇒「小田原で暮らす」⇒「行政経営」
⇒「広報・広聴」⇒「広報委員」⇒「広報委員長会議」

広報委員長会議資料１
令和８年（2026 年）10 月６日
資産マネジメント課
０４６５－３３－１２５９

公共施設へのネーミングライツの公募実施について

１　概　要

市の公共施設へ愛称を付与する企業等（以下「ネーミングライツパートナー」という。）から対価（以下「ネーミングライツ料」という。）を得て、施設の維持管理や施設の魅力向上に活用することで、市民サービスの向上や、施設の持続可能な運営に繋げることを目的として、市の公共施設へのネーミングライツを導入する。

２　公募方法

次の２種類の方法で原則公募により実施する。

(1) 民間提案型（今回実施）

対象施設の中から、希望の施設に対して愛称やネーミングライツ料等の提案を募集する。募集は随時受け付けるが、運用上募集期間を設定する場合がある。

(2) 市提示型（必要に応じて今後実施）

市が対象施設と条件を設定した上で、その施設に対して愛称やネーミングライツ料等の提案を募集する。募集は期間を定めて受け付ける。

※指定管理者制度導入施設のうち、公募することとした施設を予定。

３　対象施設

次の 19 施設。

分類	施設名
社会教育系施設	小田原市生涯学習センター本館
	小田原市生涯学習センター国府津学習館
	小田原市立中央図書館
	郷土文化館
保健・福祉施設	前羽福祉館
	下中老人憩の家
	生きがいふれあいセンターいそしぎ
	ふらっと城山

供給処理施設	扇町クリーンセンター
	環境事業センター
	リサイクルセンター
スポーツ施設	城山庭球場
	城内弓道場
公園	街区公園
	城山公園
競輪場関連施設	小田原競輪場
	サンサンヒルズ小田原
市民文化系施設	下曽我市民集会施設
学校教育系施設	学校給食センター

※施設の性格上、導入に適さない施設（市庁舎、消防署所、学校、保育園、幼稚園、認定こども園、医療施設、市営住宅、斎場、霊園、史跡、登録有形文化財等）は対象外とする。

４　ネーミングライツの契約期間

５年を基本とするが、協議により変更も可とする。

５　ネーミングライツの愛称の条件

市民や施設利用者にとって、親しみやすさや呼びやすさ等、理解が得られる愛称で、原則 20 文字以内であること。

※施設の特性に応じて、特定の地名やキーワードを含める等、市が希望する条件を募集要項にて設定する場合がある（愛称を公募した生涯学習センター本館けやきで、「けやき」を含めることなど）。

６　スケジュール（予定）

令和８年９月 18 日（金）～11 月 19 日（木）：事前相談実施期間

９月 28 日（月）～11 月 27 日（金）：応募受付期間

12 月：ネーミングライツパートナー優先交渉権者を選定、
ネーミングライツ案について市民意見の聴取

令和９年２月～３月：ネーミングライツパートナー優先交渉権者とネーミングライツ開始に向けた協議、契約締結、準備

４月：ネーミングライツ開始

広報委員長会議資料２
令和８年（2026年）10月６日
観光課
（富野由悠季展覧会
実行委員会事務局）
０４６５－３３－１５２１

展覧会「富野由悠季の原点－小田原から宇宙（そら）へ－」

The Beginning Point of Yoshiyuki Tomino - From Odawara to the Universe -

企画趣旨



小田原ふるさと大使も務める富野由悠季氏の作品展覧会を小田原市で開催します。

富野氏が現在に至るまで、どのように創造力を広げていったかを、富野氏の故郷である小田原で過ごした時期に描かれた資料や、その後に創作されたアニメーション作品の資料などの展示を通して、富野氏と小田原との関係を紐解きます。

また、小田原市民や市外からの来訪者に、富野氏の故郷が「小田原」であることを広く周知し、富野氏という偉大な文化人を顕彰し、その創作の中に込められた想いを読み解き、次世代に継承していきます。開催に際しては展覧会場だけでなく、小田原市内の事業者や施設と連携した施策も実施し、観光や文化振興につなげていきます。

本市では、本展覧会を起点に、富野氏を顕彰する事業を今後も継続して開催する予定です。若い世代をはじめとする多くの方が富野氏の幼少期の資料や監督作品に触れる機会を創出することで、未来に向け自分らしく輝いて社会を創る力と、郷土愛を持った人材を育み、次世代につながる持続可能なまちを目指していきます。

■富野 由悠季（とみの よしゆき・1941年11月５日神奈川県小田原市生まれ）
アニメーション映画監督、演出家、脚本家、作詞家、小説家

日本大学芸術学部映画学科卒業後、手塚治虫率いる「虫プロダクション」へ入社。そこで日本初のテレビアニメ『鉄腕アトム』の制作に携わり、演出家としてのキャリアをスタートさせます。

彼の名を世界に知らしめたのは、1979年に発表された『機動戦士ガンダム』です。それまでの勧善懲悪な「正義のヒーロー対悪の組織」という構図を打破し、国家間の紛争やリアリティのある人間ドラマを描く「リアルロボットもの」というジャンルを確立しました。

氏の作品には、鋭い文明批評や家族の問題、そして魂の救済といった深いテーマが貫かれています。

また、「井荻麟（いおぎ りん）」というペンネームで多くの主題歌の作詞を手がけ、自身の作品のノベライズ（小説化）も積極的に行うなど、その創作意欲は多方面に及びます。

近年では、その功績が芸術・文化の側面からも極めて高く評価されています。 2021年に文化功労者に選出され、2026年4月には、アニメ業界では初めて、旭日中綬章を受章しました。80歳を超えた現在も、アニメ制作や言論活動を通じて次世代へメッセージを送り続けている、まさに「生涯現役」を体現するクリエイターです。

＊主な受賞歴等

2009年	ロカルノ映画祭 ：名誉豹賞
2017年	イタリアロミックス ：Golden Romics Award
2019年	文化庁長官表彰
2021年	文化功労者選出 小田原ふるさと大使就任
2022年	小田原市民功労賞（2月） 神奈川文化賞（11月）
2024年	本市と包括連携協定締結
2025年	日本芸術院会員選出
2026年	旭日中綬章受章

©2026富野由悠季展覧会実行委員会

開催概要



催 事 名	富野由悠季の原点 －小田原から宇宙へ－ The Biginning Point of Yoshiyuki Tomino －Odawara to the Universe－
開催日程	2026年11月23日（月・祝）～12月6日（日）午前９時から午後５時まで（入場は午後４時半まで） ＊小田原城天守閣は11月６日（金）から先行展示開始。 ＊23日の三の丸ホール初日の開館時間は調整中。
会 場	小田原城天守閣（４階展示室） 会期：11月６日（金）～12月6日（日） 三の丸ホール（小ホール・ギャラリー回廊） 会期：11月23日（月・祝）～12月６日（日）
主 催	富野由悠季展覧会実行委員会
後 援	小田原市、小田原市教育委員会、一般社団法人アニメツーリズム協会、一般社団法人日本動画協会
チ ケ ッ ト	大人：2,000円（前売り券1,700円） 小・中学生1,000円 （市民限定割引 大人：1,500円 小・中学生：900円） ＊前売り券は10月10日にチケットぴあ、ローチケ、アソビュー！にて販売開始。 ＊グッズ付など、企画チケットの販売予定。詳細は後日発表。
公式ＨＰ 公式「Ｘ」	https://tomino-beginningpoint.jp/ https://x.com/tomino_b_point

＊内容は変更になる可能性があります。

©2026富野由悠季展覧会実行委員会

展覧会ロゴ・キービジュアル等

富野由悠季の原点
―小田原から宇宙へ―
The Beginning Point of Yoshiyuki Tomino - From Odawara to the Universe -

富野
由悠季
の原点
―小田原から宇宙へ―
The Beginning Point of
Yoshiyuki Tomino
- From Odawara to the Universe -

富野
由悠季
の原点
―小田原から宇宙へ―
The Beginning Point of
Yoshiyuki Tomino
- From Odawara to the Universe -



©サンライズ ©2026富野由悠季展覧会実行委員会

展示構成（案）　＊詳細検討中

構成案制作：山口洋三（オフィスゴンチャロフ）

小田原城会場
テーマ「小田原から宇宙へ」



11月６日（金）～12月6日（日）

・富野由悠季はどんな人？

・富野由悠季と小田原

・富野由悠季の大学時代

・小田原を離れてアニメの世界へ

・富野作品に見る「小田原」

三の丸ホール会場
テーマ「トミノワールドへの招待状」



11月23日（月・祝）～12月6日（日）

・テクノロジーから見る富野由悠季の作品世界

・富野作品に見る「正義」のあり方

・「Gのレコンギスタ」―トミノワールドの集大成

＊展示内容は変更になる可能性があります。

©2026富野由悠季展覧会実行委員会

関連事業

ハルネギャラリー展示	ハルネ小田原ハルネギャラリーにおいて、富野由悠季展覧会関連のポスター展の実施
ＡＲフォト企画	天守閣や三の丸ホールを結ぶ展示会場の導線上に配置し、来場者が自然と展示会場を巡回する流れを促進し、回遊性の向上を図るとともに、展示会場の移動中も飽きさせない仕掛けとする。（10月１日開始） ＊ＡＲ：拡張現実（ＡＲ）を体験できるアプリを使うと、特定のマーカーや画像にスマートフォンをかざすことで、画面上に立体的な情報やアニメーションなどを表示させることができる。
伝記漫画	富野由悠季氏の幼少期からこれまでの活躍を描いた伝記漫画を制作 10,000部を印刷し、市内小学校の全児童に配布し、中学校の図書館にも配架
図書館での特設コーナー設置	小田原市立中央図書館（かもめ）及び小田原駅東口図書館における富野氏関連書籍等特設コーナーの設置
富野由悠季氏関連映画上映	小田原シネマ館において、富野由悠季氏関連作品の上映（実施中）
小田原駅周辺のバナー・ラッピング	小田原駅や周辺施設において、展覧会関連バナー等の設置
オリジナルグッズ	展覧会ロゴやキービジュアル等を使ったオリジナルグッズを製作
トークイベント	会期中に、富野由悠季氏が登壇するトークイベントを市内で実施

＊事業内容は変更になる可能性があります。

©2026富野由悠季展覧会実行委員会

関連事業

川崎競馬における 協賛競争	競馬のレース名称に富野由悠季展覧会の名称を冠するなどにより展覧会のＰＲを行う。（10月15日） ・レース名称に展覧会名称を冠する。 ・競馬場内でのブース出展 ・競馬場内の大型ディスプレイにおけるＣＭ放映（YouTube配信等） ・その他、来場者、川崎競馬SNS登録者に対するＰＲ
ふるさと納税等	富野由悠季展覧会関連の商品を返礼品としたふるさと納税等を実施 【寄付額 8,000円】 ・展覧会チケット 【寄付額 3,000円】（返礼品なし応援寄付） ・限定デジタルお礼状（富野氏のサイン、コメント入り） ・展覧会会場における支援者としてのお名前記載 （3,000円の寄付については、返礼品のない応援寄付であり、市民でも参加可能） ＊展覧会オリジナルグッズなどを返礼品としたふるさと納税も順次実施予定 ふるさとチョイスＧＣＦサイト（９月２日公開） https://www.furusato-tax.jp/gcf/5879?key=bee9c4364499ac5c7c7577f5aa0a99424b1637d9

＊事業内容は変更になる可能性があります。

©2026富野由悠季展覧会実行委員会